

おきたま 社会教育情報

Vol.107 平成31年6月号②

第1回 放課後子ども総合プラン指導者研修会

6月7日（金）長井市置賜生涯学習プラザを会場に「第1回放課後子ども総合プラン指導者研修会」を開催しました。放課後子ども教室、児童クラブ関係者を中心に、171名の参加がありました。

まず、感染症予防専門員の内海由美子氏（置賜総合支庁保健福祉環境部生活衛生課）から「子どもの感染症」についてお話しいただき、基礎的な内容を改めて確認する全体研修を設けました。手洗いの重要性について改めて認識し、具体的な対応についても再確認する必要性を感じられていました。後半の実技研修では、現場ですぐに実践・活用できそうな内容について分科会を設け、実際に体験しながら楽しく学んでいただきました。アンケートには、「身近なもので子ども達が楽しめる内容があったり有意義だった。」「すぐ取り入れることができそうなものがあった。早速子ども達と取り組んでみたい。」という感想が寄せられました。プログラム開発や講師招聘といった点でもアイデアや情報を提供することができたと感じております。現場の方々のニーズに応えることができた研修会であったのであれば幸いです。



第2回の研修会は、9月18日（水）に南陽市のえくぼプラザを会場にして開催いたします。次回も、たくさんの方の参加をお待ちしております。



（右）昆虫工作
（上）リサイクル工作



プログラミング体験



（上）科学実験
（左）ボードゲーム

第2回

公民館・コミュニティセンター・社会教育関係職員等研修会

本研修会は、名称を標記研修会名に改め2年目となります。今年度も、皆様の事業展開に役立つような研修会を実施してまいります。第1回目の予定をお知らせします。

- * 期日：9月26日（木）
- * 時間：13:30～16:00
- * 会場：南陽市赤湯公民館
- * 内容：考えを引き出す

ファシリテーション・グラフィック講座

- * 講師：稲村 理紗 氏（まちづくりファシリテーター）

※ 定員40名の予定です



【ファシリテーション・グラフィックとは】

議論を「見える化」する技法です。話し合いの内容を絵や図を取り入れながら即興で記録していく新しいスタイルの“板書”です。会議等での話し合いの場に活用できる実践的な手法を学べます！

※詳細については8月発送のチラシにてご案内をいたします！

第57回山形県スポーツ推進委員研究大会

第57回山形県スポーツ推進委員研究大会が、6月22日（土）南陽市の「シェルターなんよう」を主会場に開催されました。

山形県内のスポーツ推進委員が一堂に会し、基調講演や研究協議等を通して、交流と親睦を深めながらスポーツ推進委員としての資質の向上を図り、スポーツのあるまちづくり、人づくり、くらしづくりに寄与することを目的として開催しています。

第57回大会のテーマは、「スポーツの力で延ばそう健康寿命！」。健康寿命の延伸のため、公立置賜総合病院リハビリテーション部副技師長 井上 健先生の基調講演、ラジオ体操連盟公認ラジオ体操指導者講習会、障がい者スポーツ（ボッチャ）、情報交換会などに臨みました。県内全市町村より約400名のスポーツ推進委員が研修を行いました。



席上、活動推進に尽力した6名が表彰されました。
置賜地区の被表彰者は、次のとおりになります。

令和元年度山形県スポーツ推進委員協議会表彰受賞者（敬称略）

【置賜地区】 大沼 信之（米沢市）
小川 良和（南陽市）



「ふるさと芸能のつどい」に 出演してきました

6月22日（土）、山形市立第一小学校の体育館に会場を移し、「日本一さくらんぼ祭り・ふるさと芸能のつどい」が開催されました。県内各地の特色ある民俗芸能等12団体が参加し、長く受け継がれてきた伝統芸能が披露されました。

置賜地区からは下記3団体出演していただきました。当日は雨や雷の心配もあり、急遽会場の変更があったものの、繊細な振り付けによる堂々とした踊りや静と動の美しい動き、迫力満点の勇壮な舞に、会場は大盛り上がり。多くの方が熱心に見入っていました。

こうしたイベントをきっかけに、それぞれの地域に伝わる伝統芸能等を守り、引き継いでいこうとする気運や意識がますます高まっていくことを期待しています。



長井市立伊佐沢小学校
「伊佐沢少年少女念佛踊り」

山上学話会「山上一刀流剣舞」



萩生諏訪神社荒獅子祭り保存会
萩生諏訪神社荒獅子祭り

【お問合せ先：置賜教育事務所社会教育課 Tel. 0238 (88) 8242】